



新型コロナウイルスの脅威は、全世界の人々をいまだかつて経験したことのない深刻な状況に陥れています。

全世界の感染者380万人・死者は約27万人を数え、日本だけは安全だろうと誰もが思っていた神話が根拠のないものへと変貌し、跡形もなく崩れ去っていきました。

学校が休校となった3月3日には「こんなことが日本で起こるのか!」と愕然としたことを鮮明に覚えています。まさか休校がこれほど長く続くとは誰が予想できたでしょう・・・。



↑グラウンドから見た校舎

今後の学校生活の中で果たして生徒たちの学習(学力)は挽回できるのか。今の事態が終息したとしても、日本いや世界は元の平和な状態を再び築くことができるのか。悩みや不安は際限なく続きます。

しかし、状況は違いますが、東日本大震災時の日本国民のチームワーク・誰もが大変な状況の中、整然と規律正しく冷静に生活する国民の姿、地元の人々の計り知れない努力とそれを支える国民の人間性によって東北地方が復興していく姿などを目の当たりにしたとき、必ずや日本は立ち直り、再び世界のリーダーとしてその立場を回復していくと確信しています。その時の中心となるのは今の中学生・高校生世代だと思います。どんな困難にも立ち向かい、「力強く社会を生き抜く力」を育成するためにも、保護者の皆様・地域の皆様と力を合わせ、常葉中学校の教育を推し進めてまいりたいと思います。どうぞお力添えをお願いします。



↑正門から見た校舎

今回の休校を受け、定期テストや評価評定の日程・内容、また行事等の実施時期など教育課程が大きく変わってきます。後日詳しくお知らせいたしますが、学校での生活が軌道に乗るまでは、引き続き手洗い・うがいの励行、マスクの着用、不要不急の外出は控えるなど基本的な感染予防の行動につきご家庭でもご指導いただき、健康面・精神面でのサポートも併せてよろしく願いいたします。

そんな中ではありますが、4月6日に12名の新しい教職員と1年生136名を迎え415名の新しい常葉中学校がスタートしました。常葉中学生と教職員あわせて459名の出会いは、世界の人口が約70億人ということから考えれば、“奇跡の出会い”といっても過言ではないと思います。ぜひこの出会いを大切に、常葉中を自他ともに認める素晴らしい学校にしていきたいと思ひます。

渡部友佳先生が

ご結婚されました!

ご報告が大変遅れました。

昨年、1年4組副担任の渡部先生がご結婚されました。姓が渡部から渡辺に代わり、年度末の忙しさに加え、

新型コロナウイルスの対応に追われ、報告が今頃になってしまったこと保護者の皆様や生徒の皆さんはもちろんのこと、渡辺先生にもお詫び申し上げます。

あわせてめでたくご懐妊されましたこともご報告いたします。

9月末に出産を控えていますので、7月の夏休みに入ってからはお休みをいただく予定です。

代替の先生等については、別号にてお知らせします。

渡辺友佳先生、お幸せに!



教育目標  
共に学び 共に喜び 共に誇れる  
常葉中学校を築く

横須賀市立常葉中学校  
〒238-0004 小川町18  
☎825-7410